

なくそう！

議員特権

とうつたえて議会に送りだしていただききました

市役所はあなたにとって身近な存在ですか？

市議会はあなたにとって身近な存在ですか？

国会議員が内閣に携わる国政の議院内閣制とは異なり、市議会には、市役所のチェック機関です。誰を議員に選ぶかで、市議会はもちろん、税金の使い方も変わります。

私は、市長と議会の慣れ合いを断つため、常に緊張感をもって行動してきました。

開かれた議会へ

議会は市民のためのものです。公開度の高い議会をめざして、本会議のインターネット中継の実現、すべての議事録の完全公開、常任委員会の同時開催の変更、傍聴の許可制の廃止をすすめます。

福祉・教育予算を守る

自治体の使命は、住民の福祉です。「改革」のもとに、福祉、教育関連予算の削減があつてはいけません。保育所の待機児童問題、西宮市立中央病院の問題についても、住民の福祉を最優先に考えます。弱い立場の人への支援をすすめ、格差の是正をすすめます。

市民サービスの向上

業務委託、指定管理者制度の導入による市民サービスの質の低下、またそこで働く人たちの労働条件の悪化があつてはなりません。アウトソーシングの利点を残しながら、中身の見直しをすすめます。



無所属・市民派

よつや黨

政務調査費に対する私の考え方

西宮市議会の政務調査費の支出項目は、「調査研究費」「研修・会議費」「資料購入費」「広報・広聴費」「交通・通信費」「人件費」「事務費」「事務所費」です。私は政務調査と考える「調査研究費」「研修・会議費」「資料購入費」だけに使っています。通信の発行に政務調査費の「広報・広聴費」から支出する議員もいますが、私は一切支出せず、議員報酬でまかっています。年間180万円の政務調査費からの支出は30万円程度にとどめ、約150万円を市に返還しています。



いまさらですが、 議員報酬は 税金です



議員報酬の1割削減、政務調査費の半減を訴え続けてきましたが、議会では議員報酬削減の協議さえされず、政務調査費は《芦屋市84万円、尼崎市90万円、宝塚市96万円》なぜか西宮市は180万円のままだす。



2007年選挙での

「4つの約束」を守りました

- 1 議員報酬とは別に交付される政務調査費の支出に関する領収書の公開を求めます。
⇒2007年7月領収書はすべて「公開」となりました。
- 2 議員報酬とは別に支出される費用弁償(一回あたり1万円)などの合理性のない支出項目の廃止を求めます。
⇒特別委員会に出席すると支給されていた費用弁償は廃止になりました。
- 3 「キラリ☆かおる市民ネット会議」を開き市政の報告をします。
⇒議会の前後に誰でも参加できる「キラリ☆かおる市民ネット会議」を開き、市民のみなさんと意見交換をしてきました。
- 4 議会活動で得た情報はオープンにし、市民のみなさんと情報共有をします。
⇒ホームページの開設、通信「よつや薫の市議会報告」の発行(年4回)をしてきました。



「4つの約束」以外にも 二重、三重の報酬受け取り拒否!

- ・ 議員任期以前の報酬、受け取り拒否
⇒任期は6月11日から。これまで新人議員の6月の報酬は1カ月分の支給でしたが、日割り計算で支給する条例改正のきっかけとなりました。
- ・ 議員報酬に上乘せされる審議会等の委員報酬、受け取り拒否
⇒議員の審議会等の委員就任の範囲が縮小されました。
- ・ 情報公開請求をした「タクシーチケット目的外使用の議員名」が非公開だったことに対し異議申立
⇒「実名公開」を実現しました。
- ・ 議員報酬、政務調査費の大幅削減を主張するが…
⇒大会派の反対により未だ実現できません。
- ・ 報酬の役職加算の廃止を主張するが…
⇒大会派の反対により未だ実現できません。
- ・ 予算編成過程の情報が「非公開」であることに対し異議申立
⇒現在、審査結果待ち。



本会議での一般質問など

- 〈2007年6月〉
 - ・住民基本台帳ネットワークシステムについて。個人情報の一括管理と膨大な経費をかけることの問題性
 - 〈2007年12月〉
 - ・「西宮市職員次世代育成支援プラン」と男性の育休取得状況の把握と改善
 - ・(仮称)「市民参画条例」
 - 〈2008年3月〉
 - ・審議会等の委員に議員が就任することの問題性(討論)
 - 〈2008年6月〉
 - ・「改正DV防止法」の趣旨に基づく「基本計画」の策定及び「配偶者暴力相談支援センター」の設置
 - ・市の公共施設の管理・責任体制
 - 〈2008年9月〉
 - ・議員等のいわゆる口利きに関して「口利き防止条例」、規則、要綱の有無
 - ・地方自治法第100条第14項「議会の議員の調査研究に資するため」(政務調査費)の解釈
 - 〈2009年3月〉
 - ・西宮市役所におけるパワー・ハラスメント対策(2010年6月再質問)
 - ・行政委員の非常勤特別職に支出される月額報酬
 - ・外郭団体への補助金で人件費補助を行っていることの問題性(質疑)
- ・住民基本台帳カードと証明書自動交付機の無駄と不公平(質疑)
- ・定額給付金、DV被害者とその子どもへの給付などの問題点(質疑)
- 〈2009年6月〉
 - ・ひとり親家庭に関する西宮市の施策・事業など、「母子家庭及び寡婦自立促進計画」と「西宮市次世代育成支援行動計画」
- 〈2009年9月〉
 - ・公の施設の指定管理者制度を含めた民間委託等
- 〈2009年12月〉
 - ・「西宮市男女共同参画プラン」にそった施策
- 〈2010年3月〉
 - ・市長 Manifesto の進捗状況と今後の市政の方向性
 - ・業務委託や指定管理者が行う労働現場への市の関与(公契約条例)
 - ・県の「武庫川水系河川整備計画(原案)」
- 〈2010年6月〉
 - ・福祉総合窓口の設置
 - ・「西宮市男女共同参画プラン」の中間見直し及び「DV基本計画」
- 〈2010年9月〉
 - ・高齢者とその家族の支援策
 - ・母子世帯間の税制などにおける不均衡
 - ・電磁波の健康被害の未然防止



弱い立場におかれがちな人たちの側から
市政の風向きを変えていきます。
ひとり一人が大切にされる町をめざして。

無所属・市民派 西宮市議会議員 よつや 薫

略歴 / 1955年12月生まれ 親和女子高等学校、大阪女子大学(現大阪府立大学)学芸学部、神戸大学法学部卒業。
NPO法人勤務などをへて、2007年統一地方選挙で初当選。
2007年…総務常任委員、2008～2009年…厚生常任委員、2010年…厚生常任委員副委員長。
「市民オンブズ西宮」代表世話人、「99条+9条の会」阪神幹事、「憲法勉強会ベアテの会」事務局。

事務所

〒662-0965 西宮市郷免町3-22 TEL/FAX:0798-22-8832

詳しくはホームページ、ブログをご覧ください。

●<http://homepage2.nifty.com/kirari-k-net/> ●<http://kirarinet.exblog.jp/>